

# 猛暑が続く中、エアコンの負荷に悩むホールにおススメなのが、J.G.コーポレーションのエアコン省エネ装置『Be ONE(ビー・ワン)』だ。

猛暑が続く中、エアコンの負荷に悩むホールにおススメなのが、J.G.コーポレーションのエアコン省エネ装置『Be ONE(ビー・ワン)』だ。

経営支援特集 ホール経営非常事態宣言!?

**Eco Data Be ONE**

**こんなお悩み  
解決します!**

- ① 空調負荷が高く電気代を抑えたい
- ② 夏場にデマンドが上がって困っている
- ③ ホール内の環境を変えず省エネしたい
- ④ CO<sub>2</sub>削減に確実で安心な装置を探している
- ⑤ 空調電力の削減が見える化したい

- ① 空調機専用の省エネ機(約15%節電)
- ② 季節や時間に合わせたフレキシブル制御
- ③ ホール空間を快適に保つたまま安全設計
- ④ 空調機に負荷を掛けない安全設計
- ⑤ 節電効果を見える化(Excel)



連日の猛暑で冷房はフル稼働。「電気代がとんでもないことになっていく」と気に病むホール関係者も多いだろう。そうした現場の悩みに応えるのが、J.G.コーポレーションの提供する『Be ONE』だ。

本装置は、エアコン室外機に後付けするだけで簡単に導入できる省エネ装置で、エアコンの

消費電力の主要因となる圧縮機(コンプレッサー)の稼働時間を抑え、ムダなく運転をコントロールし、最大15%の消費電力削減が見込めるのが大きな特長だ。「冷房の効きが悪くなるのでは」と不安に感じるかもしれないが、その点も心配はいらない。フロアの温度は、来店客が不快に感じないよう分散制御されており、

冷房の効きを維持したまま節電効果を発揮する。

特にパワーの大きな業務用エアコンを使うパチンコ店には効果的で、中でも空調費がかさみやすい中々大規模ホールや、夏の電力ピークでデマンド制限に悩む店舗。また、古いエアコンを使い続けているが、すぐの入れ替えが難しいというホールにとつても有効な選択肢となる。

すでに国内での導入実績は3万台を超えており、トヨタ、ダイキン、三菱自動車といった大手企業にも採用されている。信頼性の高さという点でも申し分ない。

厳しい暑さが続くこの夏、快適なホール環境を保ちながらコストを抑える——。その一手として、『Be ONE』は有力な選択肢となり得るだろう。